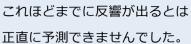
別府温泉 サラヴィオ本社 再訪問

去る4月21日、約1年ぶりに 別府温泉のサラヴィオ本社を訪ねました。 ヘアケアローション『M1』を始めて ちょうど1年になります。



毎月1本使いきっている方の結果は、周りの人に確実にわかります。

今回の訪問では創業者である濱田茂会長に初めてお逢い出来たことが 何よりの収穫でした。

昨年初めて訪問した時、その日が癌の手術日のため、

お逢いできなかったことが今回の感激に繋がります。

余命6ヶ月と診断されたとは思えないほど、滅茶苦茶お元気な姿に、

思わず、会長、病氣って本当なの??と疑いました。

本社は地獄温泉巡りで有名な鉄輪温泉近くの高台で、明礬温泉に位置し、

別府温泉は言うまでもなく涌泉量、泉種量共に日本一を誇ります。

その中において4500坪の本社敷地の中に

2箇所の温泉が湯煙を悠々とあげています。

昨年より1500坪広がり、

新たに新研究室棟やバーベキュー棟、

さらに

露天風呂まで新設さているではありませんか。 計画では、宿泊施設まで建設予定とのこと。 全国のM1ファンに利用して欲しいそうです。





REGENERATION GATEWAY 92

別府湾が一望できる本社の高台は、

江戸時代に豊後を治めていた

森藩が持っていた、

照湯という秘湯がある屋敷でした。

そこには、今で言う一大温泉施設があり、

当時の侍の癒しの場所だったのです。

しかもです。

森藩主と濱田会長が愛媛県今治という同じ出身だと聴いてはたまりません。

何か目に見えないチカラに仕組まれているようです。

現地に決まるまでかなりの紆余曲折があったのですが、

これらの話はすべて後からわかったことなのです。

8時間にも及ぶ聴講の中で、特にお話くださったのは

『RG92マルチアクティブローション』のことでした。

膝関節が痛くて歩けない、寝られないなどの重症者に

是非試してもらってくださいと

30mlサイズ2本を1週間で使い切るというものです。

痛みが和らぎ大層喜ばれている方が多いとのこと。

これは細胞内の繊毛が伸びることにより、

痛みを緩和する免疫作用力の向上による

根本的な要因とのことです。







2014.06 WOOD BASS Beauty Supply Kyoto KINOSHITA Co.,Ltd.



ACADEMY OF HAIR ETON CROP

株式会社 キノシタ

〒602-8155 京都市上京区主税町 827-2 TEL: 075-841-3943 FAX: 075-801-3174

www.kyoto-kinoshita.jp info@kyoto-kinoshita.jp

月	火	水	木	金	±	日
5/26 Eton Crop べ・初	27	28	29	30	31	6/1 Eton Crop 名古屋工房
2 Eton Crop ワールド	3	4	5	6	7	8
9 HANNIEL セミナー	10	11	12	13	14	15
16 Eton Crop 中・上・育	17 Eton Crop 赤備え工房	18	19	20	21	22
23 Eton Crop べ・初	24	25	26	27	28	29
30 Eton Crop 新潟工房	7/1	2	3	4	5	6 Eton Crop 名古屋工房

92番目に見つけた再生への道

最後に強力なインパクトを受けたのが会長の奥様との出会いです。

抗癌剤の副作用で胃腸がケロイド状になり、

飲食が一切できない身体になられ、

10年間点滴だけで生きておられるという事実をみせられました。

右肩下にカテーテルを入れ、

3キロのリュックサックをいつも背負いながら生活されているのです。

でも、明るいのです。

普通、点滴だけで生きて行けるのは数年で、

10年以上生きているのはわたしだけなのよ。

なんということでしょうか。

しかも強度のリウマチとヘルニアなの。

でも最近は痛みが凄く和らいでいるらしい。

RG92のお陰とおっしゃっていました。

濱田会長も直近の検査では一切癌がなくなっているそうです。

サラヴィオさんの加水分解酵母は温泉藻類に生きる微生物から研究された 前代未聞の代物です。

この世界は、まだまだ未開の分野ですが、

確実に研究は発展して行くことと確信いたします。

過去の非常識が未来の常識になることは多くの歴史が証明しています。

医学の分野も美容の分野も

まったく同じことがいえるのではと心より想います。

サラヴィオさんの本社に訪問の方を是非お待ち申し上げます。

2014年5月8日 株式会社キノシタ 木下郁夫

www.hygeia-keiko-hauoli.jp/2014/04/09/花凛潤キラキラ講座 in 芦屋/

日中は汗ばむくらいの陽気になったこの日。芦屋川の桜並木も、花吹雪が舞っていました。今日の ヨガは、寒い冬の間に心身にたまっていたものを外に出して、軽やかに季節の変化に順応するため の動きをしました。全身の血流を良くするために、ふくらはぎのセルフマッサージを丁寧に、片足 10分くらい行います。ふくらはぎをほぐすと、心臓の負担も軽くなるので、健康のためにも短時 間でいいので、ぜひ日課にしたいマッサージです。

【心身にたまっていたものを排泄】身体を上下に軽く揺らしながら、自分の手で全身をリズミカル に叩いていく動作。肩・胸・腕・おなか・足。全身をくまなく叩いていきます。音楽に合わせて行 うと、心も軽やかに行うことができます。終わる頃には、顔色がピンク色に!

【ストロー呼吸法】吐く息を長く行うために、ストローをくわえて呼吸法を行います。3つ数えながら鼻で吸って、6つ数えながらストローから息を吐いていきます。腹筋を使って、少しずつ長く吐けるようになってきたら、最後は15まで挑戦!でも、苦しいのを我慢してやるのは逆効果なので、気持ち良く行える範囲にとどめましょう。ストローをくわえると、口輪筋の強化にもなるので美容のためにも効果的。

美容健康講座『明るい春のメイクアップ』

メイクをする前に、花粉症などでムクミがちになるフェイスラインや目の周りをかっさを使ってマッサージします。耳の周り・あご・目の周り・頭皮をかっさで軽くマッサージするだけで、ムクミが取れてフェイスラインもシャープに、目もスッキリと表情が変化してきます。春らしいメイクパターン2種類から、自分の好きなパターンを選んでメイクしました。

グリーン・ライトブルー系のアイシャドーにレッド系のリップ OR

ピンク・パープル系のアイシャドーにピンク系のリップ

かっさで顔のラインがくっきりとしたので、どちらのパターンのメイクにもアイラインを入れることをおすすめしました。さらに表情がシャープになって、目ヂカラも出て、皆さんとても素敵な仕上がりになりました。

メイクアップ、日本語では「化粧」といいますが、長い歴史があるのですね。昔は、魔除けや身を守るために化粧をしました。化粧を施す動作は、顔の色々な筋肉を使うので、筋トレ並みのエクササイズでもあるのです。化粧をすることによって、心と身体が作用しあい、社会性が向上する、ということから、高齢者が美しくお化粧をすることがとても大切だといわれています。英語では「コスメティック」とも言いますが、語源はコスモス(宇宙)で、宇宙と人体が呼応し合っている状態を表すのだそうです。お化粧する、という行為は、自分とまわりとのコミュニケーションを図ること。なりたい自分をイメージしながら、毎日、自分をより美しく装う行為を見直してみましょう!

www.hygeia-keiko-hauoli.jp/2014/05/12/花凛潤東洋医学講座2014年度第一回目/

今回10名の方々にご参加いただき、感じたことがあります。それは・・・「人に触れる様々な仕事に携わる人たち」が集うことがとても講座のエネルギーをアップさせてくれるんだな、ということ。同じ仕事の人たちばかりで学び合うのではなく、職種はちがっても、「人に触れる仕事である」という共通点がある人たちが集うところに、またさらに色々な学びが生まれるのだな、と思いました。人の心身の見方を学び、お客様との心地よいコミュニケーションをつくる方法を体得していくことができる、貴重な学びの場となりました。

▶東洋医学的セルフケアとアドバイス法:「表情と動作でわかる五臓診断法」

これを覚えておくと、とっても便利です。セルフケアにも接客にも応用することが可能です。たとえば・・・なんだかこの人最近イライラしているな、と思ったらその原因は五臓のうちの肝のエネルギーの余剰(実)状態。程よい緊張に戻していくために、青いものを身に付けたり、酸味のあるものを食べたり、足の甲の第一指と第二指の間を指圧したり・・・など、いろんな対処法をアドバイスできます。その他、心・脾・肺・腎などにも、それぞれのエネルギーの余剰(実)や不足(虚)を示す表情や動作があり、すべてに対処法があります。

▶予防美学的セルフケアとアドバイス法:「元気な表情を創るためのケア」

美容的なアプローチでも、元気な表情を創ることはできますが、今回は、元気の源は何処からくる??というところに視点を置いて考えてみました。元気の源の3つのキーワード。「自由」「軽い」「楽しい」。さて、どうすればその3つをゲットすることができるのでしょう・・・ご紹介した実習法は「肩甲骨をグルグルまわす」「思い=重いをはずす呼吸法」「光モノを身に付けて自分も光になるイメージ」。実習をしながらでないと、詳しいところまではお伝えできませんが、この3つを行うと、なんだか、自分の頭のてっぺんから光が降り注ぎ、背中には羽がはえたような感じになって、どこへでも望むところに自由に楽しく飛んでいくことができる気分になるのです・・・

▶施術実習:現代生理学にもとづく癒しの手当法

痛いところやつらいところに「手を当てる」という行為がどのように心身に作用していくのかを学びました。1円玉3個分くらいの圧で、密着させて手を当てていると、相手の脈動が感じられるようになってきます。それだけで、実は実は、心身は癒される方向へと動き出す!! という実習を皆で行いました。

次回、第二回目は、レインボー学会の小野田順亮先生が来て下さる予定です。「人に触れるお仕事」 の方、どなたでもお待ちしています!

www.hygeia-keiko-hauoli.jp/2014/04/15/花凛潤講座-体験編/



絶好のお花見日和~!!滋賀湖北の海津大崎から奥琵琶湖パークウェイの満開の桜のトンネルの下をドライブ。奥琵琶湖ドライブウェイだけでも4000本の桜並木と書いてあったので、海津大崎から合わせるといったい何本の桜並木になるのかわかりませんが、それはそれは見事な桜トンネルです。琵琶湖の水の青と、桜の薄いピンクの配色は、見ていると心がウキウキしてきます。途中、菅浦にある須賀神社に御詣り。淳仁天皇がお祀りされているこの静かな神社への参道は、土足厳禁という珍しい神社です。スリッパもおいてありましたが、気持ちがいいのではだしになって、石段を登ってお詣りしました。はだしに

なると、さらにすがすがしい気分でお詣りできました。

第2部は・・・食い気に走る私たち・・・。マキノ一帯は、春の野菜・山菜の宝庫です。マキノピックランドや追坂峠道の駅で、タラの芽・ウコギ・コゴミなどをゲット。空 House of Healingのデッキで、仕入たての山菜を天ぷらにしました。塩と山椒だけでいただくのですが、春のお味はなんと美味なこと。天ぷらのおともには、京都西山のタケノコで炊いたタケノコご飯と、マキノ産セリをトッピングした豚汁。美しい琵琶湖と伊吹山の景色を見ながら、戸外でいただく天ぷらは最高でした。空 House of Healingの前に広がる野原は、蕨の宝庫。蕨はあく抜きをしなくてはならないので、すぐには食することができないので、お土産に・・・。あくを抜くのには、冬中お世話になった薪ストーブの灰を使用します。自然には無駄なものはなにひとつないんですね~!

春 山笑う

夏 山滴る

秋 山装う

冬 山眠る

よくいったものですね・・・。

あの長い寒い冬があったからこそ、この春の野山の豊かな恵みがあるのです。いやいや、もっとさかのぼって、去年の春が終わったところから、自然は今日の春のために準備をしてきた、とも言え

ますよね。春の自然のなかで一日遊びながら、私たちの毎日 もこのような心情で送ることができたなら素敵だなと感じ ました。「今日というかけがえのない日を迎えるために、昨 日までの日々があった」・・・ってね。無駄な日は一日もあ りません。自然に学ぶことはたくさんあるんだな~と思いま した。



www.hygeia-keiko-hauoli.jp/2014/05/13/花凛潤講座-実習-体験編/



毎年、鞍馬寺では、五月の満月の日には、天界と地上の間に通路が開けて、ひときわ強いエネルギーが注がれるといわれ、満月の夜に自分とすべてのものの『めざめ』のために祈りを捧げる、光と水と聖音の祭典『ウエサク祭』という秘儀が催されます。今年は5月14日が満月になります。すでに満月のエネルギー溢れる前日の13日に、聖地一帯を巡りました。

天狗といえば、鞍馬山。鞍馬山は知る人ぞ知る、京都の

エネルギースポットです。鞍馬寺は「尊天」を三つのエネルギーとしてあらわした、

月・愛のエネルギー 千手観音様

太陽・光のエネルギー 毘沙門天様

大地・力のエネルギー 護法魔王尊様

という三つの神様をお祀りするお寺です。

そして、5月の満月の夜には、尊天のまします天界とこの地上世界の扉が開かれ、宇宙のエネルギーと繋がることができるといわれるウエサク祭が行われます。昨晩までの雨が嘘みたいにやんで、初夏の気持ちのよい天候に一転!今年は5月14日がウエサク祭ですが、もうすでに満月のエネルギーいっぱいの鞍馬山。

今回は奥ノ院から貴船に降りるコースです。途中の大杉権現で瞑想をしても、奥ノ院の前でエネルギーリレーのワークをしても、それはそれは気持ちのよいエネルギーがジンジンと流れるのがわかります。心身にたまった重いものがきれいに洗い流されるような感じです。ウエサク祭で行われる「めざめ」「きよめ」「はげみ」をしっかりと体験できました!



